

別子山公民館 令和6年5月号

“エドヒガン桜が綺麗に咲きました。” 昨年は、4月1日に清掃作業を行いました。その時点でほぼ満開に近い状態までつぼみが開花してしまっていたので、今年の清掃作業も1週間ほど早めの、3月24日（日）に周辺の草刈りや倒木の撤去など整備作業を行いました。作業日は、小雨が降りしきる中での作業でしたが、皆さんてきぱきと作業していただき早めに終わることが出来ました。丁度写真の撮影を行いました当日は曇り空でしたが、薄ピンク色の花が咲き誇り季節の到来を告げていました。

今年も温暖化の影響なのか、3月後半から一気に気温が上昇したので、草花も早々に芽吹いているようです。

そもそもエドヒガン桜は彼岸花の咲く頃に開花することが多く「ソメイヨシノ」よりも早く咲くため、彼岸桜とも呼ばれていて人々に穏やかな春の訪れを告げております。エドヒガン桜のみならず、気温の上昇とともに周辺のヤマザクラも開花し今満開を迎えております。

エドヒガン桜が今年も満開に!! 周辺整備作業実施



桜は、日本の国花のひとつなので、当然その起源は日本であり、原産地も日本であると思っっている方が多いようですが、実は桜の起源は、ネパールだと言う事が近年の研究で明らかになっています。

数千万年も昔、ネパールの山岳地帯で生まれた最初の桜「ヤマザクラ」は、中国を通過してやがて日本にまで分布を広げたそうです。日本で記録として残るのは、古事記が最古ですが、弥生時代には日本に山桜が伝わり、神聖な木として扱われてきたそうです。ただし、ネパールの山岳地帯の発端が現在の中国ヒマラヤ地方（チベット）であるため、中国が桜の起源だとする意見もあるようです。

いろいろ紐解いてみますと、桜の歴史も深く様々な時代背景がございます。これからも次世代に受け継ぎ今の状態を維持できるよう、大切に管理し見守ってゆきたいと思っております。

平成25年3月に、新居浜市指定重要天然記念物に指定され、樹齢も推定で300年以上と言う事で、指定申請当時は、樹高27m、幹周7m、根回12.5m、枝張東西28m、南北25mでした。

指定以来11年が経過いたしましたので、その年数分、年輪を刻んでいます。



第28回 地域おこし協力隊通信

松井です・・・新年度に入って早2ヵ月目。今年は桜の満開時期も入学シーズンで、温暖化が叫ばれているわりには気温の波が数十年前に戻っていたのでしょうか…？

さて、畑作業に追われていなかった時期も過ぎ、現在はアレやコレやとバタバタし始めました(^^)

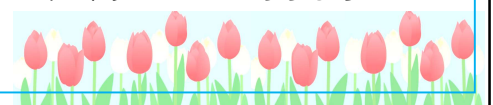
3月にスタートした色々な種類の苗づくりも、気温の上昇に伴いあっという間に芽を出してあっという間に成長しており、毎度の事ながら植物の成長の速さに驚かされております。

お野菜達が成長するという事は雑草達も倍のスピードで成長しているわけで、そうなるに草刈りが本格的にスタートです…と言いつつ4月の頭から草刈りは始めているのですが、前回使い終わった状態で放置していた草刈機を見て『あー…ごめん』と呟きつつ、さして気にせず作業に入っていたりします(▽^)

今月は相当な数の苗が定植を待っており、木工品や竹工品、鹿の角やイノシシの牙を使った作品等のご注文もいただいております、良くも悪くも例年通りの『ゴールデンウィークって何ですか?』と思う日々を過ごせそうな気がしております(笑)

赤嶺です・・・春の陽気が最高に気持ち良い4月ですね。今年はとうもろこしを早めに植えようと、3月末から苗の準備を始めました。気温が上がらずなかなか芽吹かないという状態でしたが、ここ一週間ほどは連続して晴れの天気、芽が顔を出してくれました。とうもろこしの他にも先日はじゃがいもを植え終わり、イノシシ除けのワイヤーメッシュの効果が楽しみです。ところで、先日は別子山のお隣の村であります大川村のさくら祭りに行って参りました。別子にきて一年以上が経ちますが、大川村に行くのはこれが初めてなんですね。会場ではしだれ桜と春のお花たちが満開に咲いていて、大変美しく祭りの会場を彩っておりました。昨年から思っておりますが、春の山に囲まれたいがために山に住みたいくらい、この景観が大好きです。帰りには、別子の地域の方からタラの芽とウドを頂き、さっそく天ぷらにして頂きました。山菜はシュウ酸を多く含んでいるため基本アク抜きがかかせません。毎日のようにアクを抜いていて、自宅の台所では間に合わず公民館の大鍋でもアクを抜きしております(笑)山菜はワラビ、タラの芽、ウド、イタドリなど沢山の種類がありますが、昨今ブームであります「よもぎ」も別子には沢山の山で育っており、私も畑の一角で栽培を始めるところです。

畑仕事の始まりで慌ただしいですが、無理せずやっています！



別子小中学校に赴任された先生方のご紹介



いとう よしお
伊藤 良夫 先生

このたび、新居浜市教育委員会から転任してまいりました、校長の伊藤良夫です。3年ぶりに、別子で勤務できることを大変うれしく思います。地域のみなさまとは、対話をとおして交流を重ねてまいりたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。



まへ たかし
間部 崇史 先生

はじめまして、新居浜市立船木中学校から転任してまいりました、教頭の間部崇史です。新居浜の礎となった別子に大変興味を持っていたため、別子小・中学校に赴任することができ、大変うれしく思います。子どもたちや地域の方といろいろな活動で交流できることを楽しみにしています。よろしくお願いいたします。



みよし よしゆき
三好 芳征 先生

はじめまして。今年から別子小学校で勤務することになりました、三好芳征です。別子の自然豊かな場所で働けること、また、地域の方々や子どもたちと交流できること、とても楽しみです。よろしくお願いいたします。



たかはし みほ
高橋 美穂 先生

このたび、別子中学校に着任いたしました高橋美穂です。音楽科を担当します。伸び伸びとした素直な歌声を持つ別子中学校の生徒たちと、音楽を奏でることができること、楽しみにしております。地域の方とも、音楽をとおして交流できたらと思っています。よろしくお願いいたします。

別子山支所に赴任された職員のご紹介



こんどう たかし
近藤 尚志 さん

4月1日付の人事異動により農林水産課から赴任いたしました近藤と申します。別子山支所へは5年ぶりの赴任となりますが、支所長として心機一転、少しでも皆様方のお役に立てればと思っています。よろしくお願いいたします。



ながやす じろう
永易 次郎 さん

4月1日付けの人事異動により新居浜市下水処理場から赴任いたしました永易次郎と申します。経験不足は隠すことができませんが、別子山地区の皆さんのお役に立てるよう日々の業務に励みたいと思います。よろしくお願いいたします。

別子中学校ご入学おめでとうございます。

- 上野 太跳さん
- 大福 真央さん
- 加藤 千裕さん
- 真鍋陽菜子さん
- 村尾 秋和さん
- 山口 久子さん
- 湯原丈太郎さん

無理せず勉学に励み、将来別子山地域の明るい未来づくりに貢献することを期待いたします。頑張りましょう!!

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

5月は、16日(木)に巡回します。

別子小中学校 13:00~14:00

※本を借りる場合は「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。

新居浜市立図書館

TEL 0897-32-1911



なかよしのねごと



季節も春真ただ中、今年も桜がきれいに咲き誇りました。

日ごとに暖かさが増して、昼間は夏を思わせるような気候ですねえ。こうやって季節もうつろい、同時に新しい年度も本番を迎えてまいります。

さて、もう5月を迎えます。5月と言えば“端午の節句”鎧兜飾りと言えば、米大リーガー大谷翔平選手でしたが、ヒーローにも様々な困難が降りかかりました。さすが偉大なスポーツ選手、球団移籍後もメンタル(精神・心)の強さは、けた違いで素晴らしい活躍ぶりです。心の強さは真似できません。

つい先日も、別子中学校で入学式が行われ、新入生の皆さんも神妙な面持ちで入学されました。親元を離れての寮生活、それに周りは初めて会う人ばかりで、様々なことに緊張を隠せないと思います。慣れるまでしばらくかかることと思いますが、早く地域になじんで勉学に寮生活に頑張ってもらいたいと思います。

さて、季節も進み気候の変化とともに、草花がどんどんと成長し山々に春の息吹と彩を加えました。新芽の成長とともにさわやかな香りが日差しとともに降り注いでいきます。とても身体に優しい季節ですが、皆さんも油断することなく健康管理には万全を期してお過ごしください。

